

津幡町地域公共交通利便増進実施計画（概要）

- 津幡町で運行されているAIオンデマンドバス「のるーと津幡」の運行区域を、2段階に分けて順次拡大する。
- 住民ヒアリング等でのニーズに基づきエリア拡大や停留所の追加を行うことで、町民の移動利便性の大幅な向上を図る。

事業の内容

AIオンデマンドバス「のるーと津幡」の運行区域拡大 【法第2条第13号イ（3）】

公共交通が不便な下中・上藤又・大窪地区、ならびに町営バス九折線沿線およびその周辺地区へ「のるーと津幡」の運行エリアを拡大する。

（下中・上藤又・大窪地区：令和8年8月24日）

（九折線沿線およびその周辺地区：令和8年12月14日予定）

【参考】町営バス路線の一部再編

「のるーと津幡」の運行区域拡大と連動して、町営バス「九折線」を廃止し、朝1便のみ定時定路線運行（のるーと定時便）として残すことで、朝の通学需要に対応する。

【参考】町営バス及び「のるーと津幡」の共通1日乗車券の発行等による利用促進

定時定路線の町営バスと「のるーと津幡」の共通1日周遊券及び共通定期券を発行することにより、相互の乗り継ぎ利用の促進や、観光利用の促進を図る。

事業の効果

町民の移動利便性の大幅な向上

区域拡大による「のるーと津幡」の利便性の向上ならびに定時定路線と「のるーと津幡」の最適な使い分け・役割分担により、町営公共交通全体の利用増加に繋げる。

数値指標	データ取得方法	現況値	目標値	参考：地域公共交通計画 [※] 改定年における目標値
【定量目標】 町営バス（のるーと津幡含む）の年間利用者数	町営バス：整理券発行枚数、のるーと津幡：システム出力から取得し、毎年計測	74,706人/年 2024年度	77,000人/年 2028年度	70,000人/年 2028年度
【定性目標】 のるーと津幡利用者満足度	アプリ利用者に対し1乗車ごとに毎回実施	96.2% 2024年度	97% 2028年度	-----

▲全体目標



▲のるーと津幡

事業実施区域

AIオンデマンドバス「のるーと津幡」の運行区域拡大

